

## 「三重とこわか健康経営大賞2021」受賞企業一覧

## 【大規模法人】

(優秀賞は五十音順)

賞の名前	企業名 (所在地、業種)	評価のポイント
大賞	富士フイルムマニュファクチャリング株式会社 鈴鹿事業所 (鈴鹿市、製造業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的な生活習慣に向けて、従業員が取り組みやすい運動、飲酒、睡眠等に関する「7つの健康行動」を制定し、取組の実践度を定期的を確認している。</li> <li>・各種健(検)診について、受診しない理由の分析や組織別受診率の公表、当日未受診者に対する代替健(検)診の設定など、様々な取組によって高い受診率を達成している。</li> <li>・産業医をはじめ全員が女性医療スタッフで構成される健康推進室を常設し、従業員一人ひとりに寄り添った取組を進めている。</li> </ul>
優秀賞	住友電装株式会社 (四日市市、製造業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でも従業員の健康づくりを促せるよう、オンラインコミュニティを設置し、トレーニングメニューを紹介したり、「正月太り解消チャレンジ」を実施したりした。</li> <li>・自社のアスリート社員と食堂運営委託先が協業し、ヘルシーメニューを開発・提供し、従業員へレシピも展開した。</li> <li>・参加者と応援団とで完全禁煙をめざす「禁煙ダービー」を開催し、禁煙達成者は7割を超えた。</li> </ul>
優秀賞	明治安田生命保険相互会社四日市支社 (四日市市、保険業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本社の取組を効果的に活用できるよう工夫し、支社独自の取組を推進し、定期健診結果に基づく支社の健活指数を向上させている。</li> <li>・定期健診の受診状況をタイムリーに管理するとともに、各種健(検)診受診率を社内の組織評価として反映している。</li> <li>・コロナ禍で一体感の希薄が懸念される中、労使一体で社員のモチベーションアップに向けた様々な取組を実施し、コミュニケーションの促進を図っている。</li> </ul>

【中小規模法人】

(優秀賞は五十音順)

賞の名前	企業名 (所在地、業種)	評価のポイント
大賞	イケダアクト株式会社 (鈴鹿市、建設業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全従業員に対する健康習慣アンケートの結果をデータやグラフで見える化し、それに基づいて取組を決定している。</li> <li>・就労時間内に受診スケジュールを調整し、定期健診や特定保健指導の実施率が100%となっている。</li> <li>・チーム対抗で健康づくりイベントを実施したり、「健康増進だより」の個人配布と社内掲示を毎月行ったりすることで、健康に興味を持つ従業員を増やし、取組意欲の向上を図っている。</li> </ul>
優秀賞	株式会社伊藤工作所 (尾鷲市、製造業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PET、CT がん検診にかかる費用を全額補助し、要精密検査者に対して個別に受診を促すとともに初期費用を会社負担とするなど、受診勧奨に取り組んでいる。</li> <li>・運動推進・禁煙・適度な飲酒などの目標達成に向けてインセンティブを付与した社内イベントを実施し、生活習慣の改善を図っている。</li> <li>・毎月全従業員に健康に関するチラシを配布したり、健康教室を開催したりしている。</li> </ul>
優秀賞	株式会社大島水道 (桑名市、水道業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社の取組を積極的に情報発信し、健康経営の普及啓発に貢献するとともに、社員のモチベーションアップを図っている。</li> <li>・毎月季節に合った健康情報誌「けんこうレポート」を自社作成し、給料と一緒に配布することで、家族への波及効果を図っている。</li> <li>・社員のスケジュール管理を徹底し、創業以来、法定外労働を発生させていない。</li> </ul>
特別賞	新成運輸株式会社 (四日市市、運輸業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の健康管理が特に求められている運輸業において、積極的に取組を進めている。</li> <li>・毎月テーマを設け、全従業員に対して部署ごとに健康増進講座を開催するなど、社員への健康教育が充実している。</li> <li>・不妊治療を受けている従業員に特別な配慮を行っている。</li> </ul>